



A-PLAT

気候変動適応情報プラットフォーム
CLIMATE CHANGE ADAPTATION INFORMATION PLATFORM



気候変動適応法の施行状況について (第11条関係)

2024年1月23日

気候変動適応法第11条

(平成三十年法律第五十号 気候変動適応法)

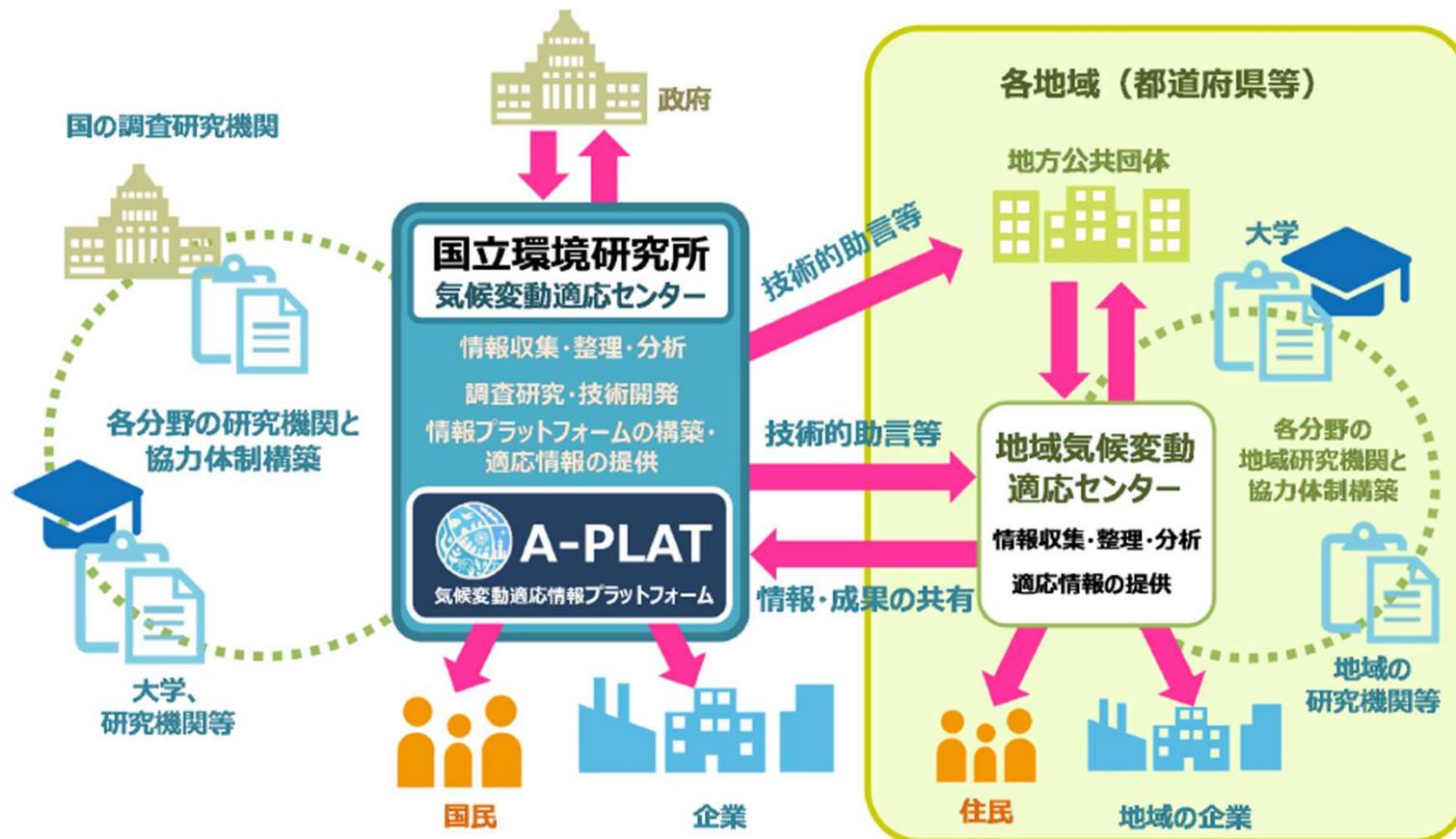
(研究所による気候変動適応の推進に関する業務)

第十一条 研究所は、気候変動適応計画に従って、次の業務を行う。

- 一 気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理、分析及び提供
- 二 都道府県又は市町村に対する次条に規定する地域気候変動適応計画の策定又は推進に係る技術的助言その他の技術的援助
- 三 第十三条第一項に規定する地域気候変動適応センターに対する技術的助言その他の技術的援助
- 四 前三号の業務に附帯する業務
 - 2 研究所は、国民一人一人が日常生活において得る気候変動影響に関する情報の有用性に留意するとともに、気候変動等に関する調査研究又は技術開発を行う国の機関又は独立行政法人（独立行政法人通則法（平成十一年法律第百三号）第二条第一項に規定する独立行政法人をいう。）（第十四条第二項において「調査研究等機関」という。）と連携するよう努めるものとする。
 - 3 環境大臣は、研究所に対し、第一項各号に掲げる業務に関し必要な助言を行うことができる。

国立環境研究所気候変動適応センターのミッション

- 気候変動適応センターが中核となり、情報の収集・整理・分析や研究を推進
- 成果の提供や技術的助言を通じて、気候変動適応策の推進に貢献



- ✓ 研究の推進
- ✓ 気候変動影響・適応の情報基盤整備
- ✓ 国際協力の推進

- ✓ 地方公共団体や地域気候変動適応センターへの技術的支援
- ✓ 事業者・個人の適応推進のための支援

気候変動適応センターの概要

目的

気候変動適応センターは、気候変動適応法第11条に規定する気候変動影響及び適応に関する情報の収集、整理、分析、提供、技術的援助及び当該業務を科学的に支援するための調査研究並びにこれに附帯する業務を行う（組織規程第30条より）

気候変動適応 推進室

- 適応推進業務全体の総合調整
- 地方公共団体やLCCACとの協働

気候変動影響 観測研究室

- 気候変動及びその影響の観測・メカニズム解明に関する研究

気候変動影響 評価研究室

- 気候変動影響予測手法の高度化に関する研究

気候変動適応 戦略研究室

- 社会変動を考慮した適応戦略に関する研究

アジア太平洋気候 変動適応研究室

- アジア太平洋地域における気候変動適応に関する研究

人員数（R5.12.1時点）

研究系職員・専任	14
研究系職員・兼務	7
行政系職員・専任	3
特別研究員	13
准特別研究員	2
高度技能専門員	27
リサーチアシスタント	8
アシスタントスタッフ	15
派遣職員	4
参与	1
計	94

気候変動適応センターの「研究×支援」の体制

気候変動適応研究プログラム

PJ1

気候変動影響の**定量評価**と
影響**機構解明**に関する研究

【目標】過去から現在に至る状況変化を解析し、高精度に影響を検出。また、気候変動影響と人為影響の相互作用メカニズム解明

PJ2

気候変動将来**影響評価手法**
の高度化に関する研究

【目標】全球から県・市町村単位まで、開発した気候変動シナリオを用い様々な分野の将来気候変動評価を実施。気候要因とともに社会経済変化も考慮

PJ3

科学的予測に基づく**適応戦略**
策定および実践に関する研究

【目標】複数分野の横断的影響評価に基づく適応経路の解析、将来予測・適応計画・適応策実践の間のギャップ解析

基礎研究・知的基盤整備

●気候変動適応の
体系化

●気候変動影響
データベース

●気候変動影響
将来シナリオ

●気候変動**適応策**
データ集約

●適応計画作成
支援ツール

国内外の研究プロジェクト

気候変動適応推進の支援

国内外の研究機関連携

✓ A-PLAT, AP-PLATから広く一般や途上国に科学的知見を提供



✓ 自治体・地域気候変動適応センターへの技術的支援

✓ 事業者・個人の適応推進のための支援

✓ 国際協力の推進



多様な地域ニーズの把握

自治体アンケート結果：

国立環境研究所に期待すること(自由記載)

1. 人材育成関連(研修、セミナーの開催又は講師派遣等)
2. 普及啓発資料の提供関連
3. 地域気候変動適応センターの設置及び運営に関する情報提供(候補、必要な人員・予算・研究等)
4. 科学的知見の提供(国環研が提供可能な情報、A-PLATに掲載していない分野の情報、市町村レベルでの情報提供等)
5. 事例紹介(地域気候変動適応計画の策定状況、地方公共団体や事業者による適応策の実施状況等)
6. 研究支援(国環研と地域気候変動適応センターの共同研究、地域気候変動適応センター間のコーディネート等)
7. 適応策の評価手法に関する情報提供

5

2018年8月に実施した自治体アンケート



5年の中で、研修・LCCACへの訪問・問合せ対応などを通じ、具体的な課題や要望を把握し支援メニューを開発

自治体・LCCAC向けの支援メニュー

1. 地域気候変動適応センターの運営	3. 普及啓発・ステークホルダーへの情報提供
地域気候変動適応センターに期待される業務 1-1. 地域気候変動適応センターの役割 1-2. 地域気候変動適応センター一覧 1-3. 地域気候変動適応センターの設置 1-4. 地域気候変動適応センターの運営 1-5. 地域気候変動適応センターの連携	講演資料の作成支援 普及啓発用のパンフレット制作支援 3-1. プレゼンテーション資料(ガイドブック、スライド集)の提供 3-2. 配布用パンフレット 3-3. イラスト素材 3-4. 絵巻物「適応策の心算」 3-5. アンケートボード 3-6. 普及啓発事例 3-7. 子ども向けの夏休み等の自由研究や調べ学習ツール、サイト 3-8. 気候変動適応のミステリー 3-9. 気候変動適応のミステリーを活用した調べ学習プログラム
地域気候変動適応センターのHP開設支援 地域気候変動適応センターのパンフレット作成支援 アンケート調査の支援 地域気候変動適応センターや自治体におけるネットワーク形成・情報共有の場	事業者の適応 事業者の適応に関する情報提供 4-1. 地域気候変動適応センターのHP開設支援 4-2. 地域気候変動適応センターのパンフレット制作支援 4-3. アンケート調査の支援 4-4. 地域気候変動適応センターや自治体におけるネットワーク形成・情報共有の場
2. 地域気候変動適応計画策定・適応策の検討 2-1. 国の支援 計画策定マニュアル 2-2. 国の支援 計画策定ガイドマップ 2-3. 適応計画作成支援ツール 2-4. 地域気候変動適応計画策定・改定の参考事例 (1) 地域気候変動適応計画策定の負担軽減ポイント	5. 学生向けに普及啓発を行うには？ 5-1. 国の気候変動影響評価・予測に関する研究プロジェクト 5-2. 地域ブロックごとの分野別影響等に関する研究論文一覧 5-3. 国の気候変動影響評価に関連して収集された学術論文一覧 5-4. 国の気候変動影響評価に関連して収集された学術論文一覧 5-5. 研究紹介 5-6. 経済的な評価に関する研究事例/マニュアル 5-7. 気候変動の観測・予測データ 5-8. 将来予測データ(WebGIS)の指標一覧と入手方法 5-9. WebGISによる気候変動影響評価
地域気候変動適応計画策定・適応策の検討 2-5. インタビュー(適応策) 2-6. 適応策データベース (1) 国内外の適応策事例集(田:適応策データベース) (2) 地域適応計画に記載のある適応策一覧 (3) 国の適応計画に記載のある適応策一覧	6. 適応策の事例は？ 6-1. 適応策の事例集 6-2. 適応策の事例集 6-3. 適応策の事例集
適応策の検討支援 2-7. インタビュー(適応策) 2-8. Infographic 2-9. 関係者への適応に関する取組	7. 適応策の事例は？ 7-1. 適応策の事例集 7-2. 適応策の事例集 7-3. 適応策の事例集
適応策に関する情報の検索支援 2-10. 関係者への適応に関する取組 2-11. 関係者への適応に関する取組 2-12. 関係者への適応に関する取組	8. 適応策の事例は？ 8-1. 適応策の事例集 8-2. 適応策の事例集 8-3. 適応策の事例集

適応策の事例は？

計画策定の進め方は？

適応施策の進捗管理方法は？

HPを開設するには？

WebGISを活用するには？

学生向けに普及啓発を行うには？

新任者はまず何から始めればよいか？

地域の活動推進のための国立環境研究所の取組

自治体・LCCACの取組

1. 地域の実情に応じた「計画」を作る

- 地域ごとに地理・気候・文化・社会経済などの状況は様々
- 気候変動の影響や取りうる適応策は変わる



2. 取組促進のため「拠点」を作る

- 地域の影響情報や研究
- 地域資源を活用した適応事例の収集



3. 関係者が一丸となって取組を推進

- 行政，大学・研究機関，地場産業・地元企業の協働による地域特性に応じた適応策の実施

国立環境研究所の取組

<知見の提供>

- ① A-PLATを通じた情報提供
(科学的知見・ツール・優良事例など)
- ② 研修・セミナーの開催
- ③ 問合せ対応，専門家派遣など

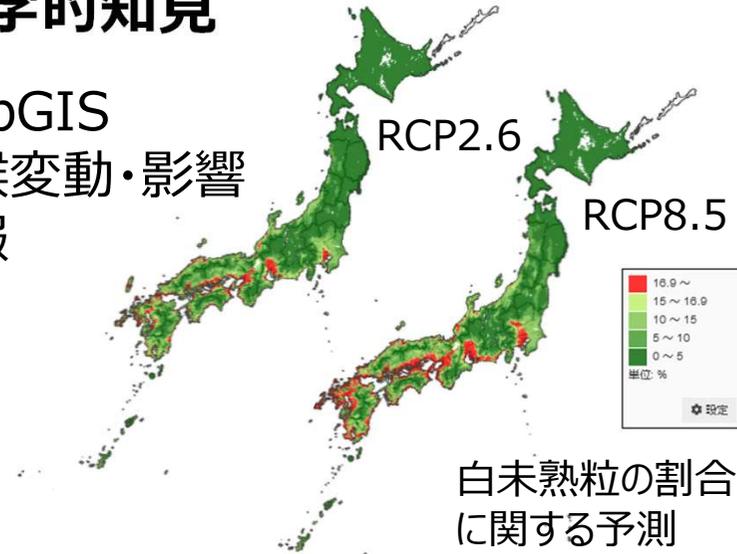
<知見の集約・共有・共創>

- ④ A-PLATへの情報の集約
- ⑤ LCCACとの協働 (共同研究・普及啓発の実施など)
- ⑥ LCCAC間のノウハウ共有・交流活性化
(LCCAC間の意見交換会・勉強会の実施) など

① A-PLATを通じた情報提供

科学的知見

WebGIS
気候変動・影響
情報



専門家による解説・記事

Vol.13 地球温暖化、寒い地域にとっては良いことなの？

Vol.14 池や湖の中で暮らす生き物への温暖化の影響は？

ココが知りたい地球温暖化気候変動適応編

Vol.15 温暖化による洪水対策に田んぼが活躍？

Vol.16 身近な海への気候変動の影響は？

「気候変動適応」に関する、よくある質問、素朴な疑問に、国立環境研究所の第一線の研究者にズバリ答えてもらいます。

第5弾公開

【速報版】 IPCC WGII AR6 SPM見どころ速報版

2022年3月2日

IPCC WGII AR6 SPM 見どころ紹介

国立環境研究所気候変動適応センター
脇岡 靖明が説明しています！

COP28 COP28 特集

Dubai, UAE 2023 2023.11.30-12.12

A-PLATでは、アラブ首長国連邦 (UAE)・ドバイにて開催されるCOP28の情報をいち早くお届けします。

適応策の事例 (地域・企業)

適応策DB・インタビュー

企業のリスク管理・適応
ビジネス事例



2023年1月5日動画掲載 / 2022年11月17日
適応策 Vol.39
有限会社石川テント

省エネを目指しながら、働く人を暑さから守る屋根向け遮熱製品『ルーフレシェード』

石川テントは1950年に、愛媛県四国中央市で創業（設立が1989年）しました。もともと、テント技術を使って商店や店舗の庇に…



2023年1月5日動画掲載 / 2023年2月15日
適応策 Vol.37
岩手県

気候変動による凍霜害や夏季の高温、病害虫から果樹を守る

岩手県は本州の北東部に位置し、内陸部の大部分は山岳丘陵地帯です。中部から南部にかけて、山系に挟まれるように北上川が流れ…

農業、森林・林業、水産業

Eat Well, Live Well. Aji AJINOMOTO

däremo 大成建設株式会社

大成建設株式会社

農業の熱中症対策

大成建設株式会社

農業の熱中症対策

大成建設株式会社

農業の熱中症対策

大成建設株式会社

適応策の体系的な整理

イラストによる解説

脆弱な集団への配慮

組織側での対策

学校・幼稚園・保育園

職場

脆弱性・環境に応じた対策

基本を踏まえたきめ細やかな配慮

基本的な対策

情報収集

個人での対策

暑さ指数 (WBGT) の確認

日常生活に関する指針

暑さ指数 (WBGT) の確認

日常生活に関する指針

暑さ指数 (WBGT) の確認

日常生活に関する指針

① A-PLATを通じた情報提供



② 研修・セミナーの開催

■ 計画策定ワークショップ



対面



オンライン

■ 計画策定支援ツール



•4.1 農業・林業・水産業分野-

•4.1.1 これまでの概要-

(1) 概要-

全自治体は順次として、気象の上質による気象の低下が確認されており、また、気象の悪化に伴って気象の減少が確認されています。これまでの気象に関する情報は以下に示します。

• 概要 (2020年) (気象観測)-

気象 (データなし) :-

日照時間: 10,492 h

最高気温: 3,130 h

いちねん: 2,850 h

2/27: 200 h

カメムシ: 1,730 h

• 概要 (2020年) (気象観測)-

気象 (データなし) :-

日照時間: 25,900 h

最高気温: 15,400 h

いちねん: 10,200 h

ツバメ: 880 h

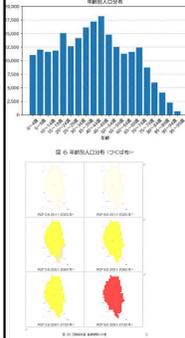
カメムシ: 8,280 h

出典:-

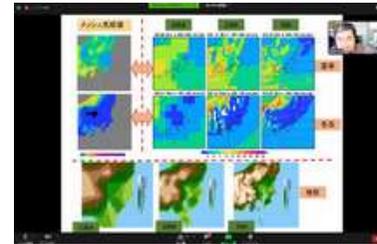
気象庁 気象 気象観測データ (気象観測・観測所・気象観測) 観測所 (気象観測)

* 気象の気象観測データ (気象観測・観測所・気象観測)

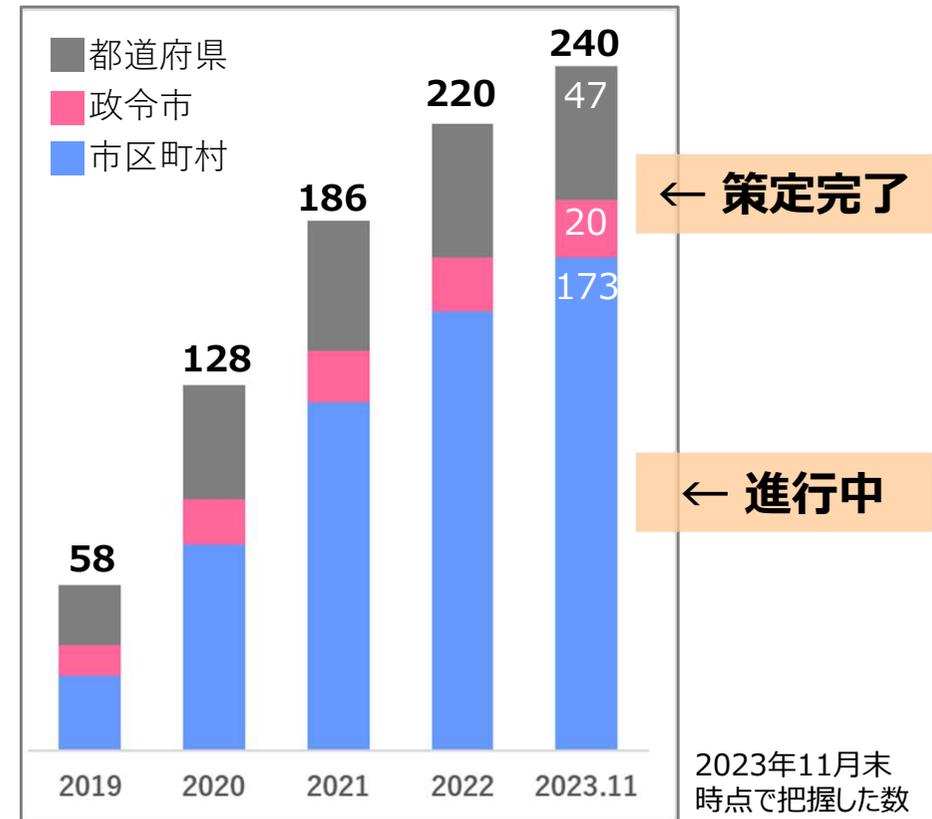
https://www.data.go.jp/View/Top/0001000512-



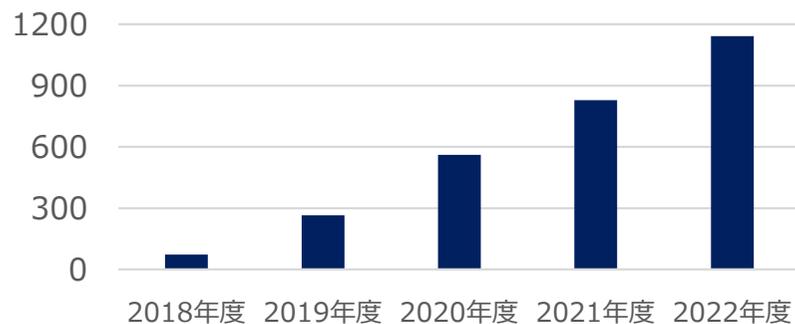
■ 専門家によるセミナー



(参考) 地域気候変動適応計画の策定数



★ 技術的援助の実施件数 (累計)



参考：地域気候変動適応センターの設置状況

信州LCCAC

本庁と公設研究機関の共同設置
⇒この運営体制は他地域に普及

岐阜県LCCAC

本庁・岐阜大学との共同設置
県内公設研究機関との共同研究・普及啓発

那須塩原市 & 川崎市

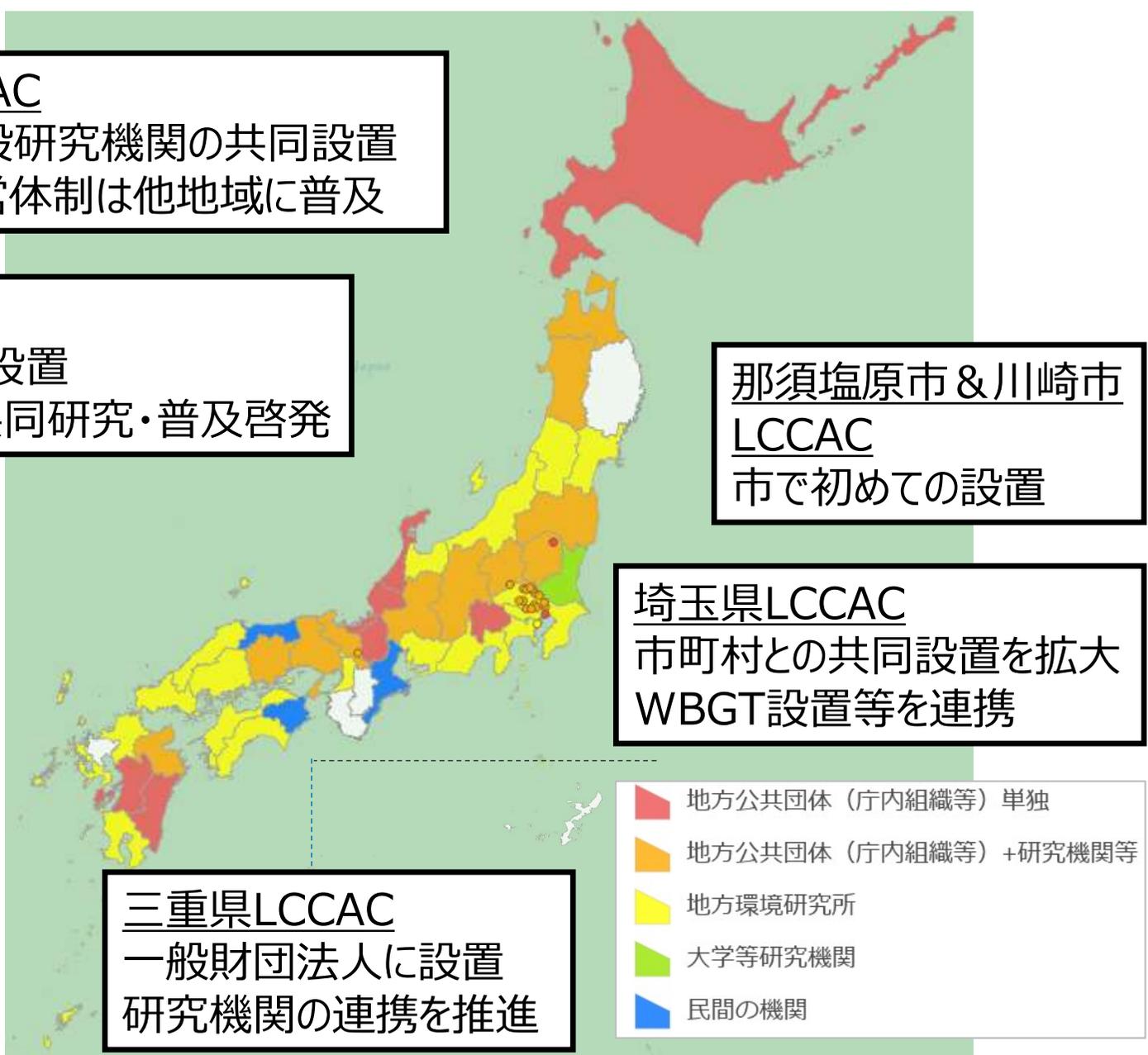
LCCAC
市で初めての設置

埼玉県LCCAC

市町村との共同設置を拡大
WBGT設置等を連携

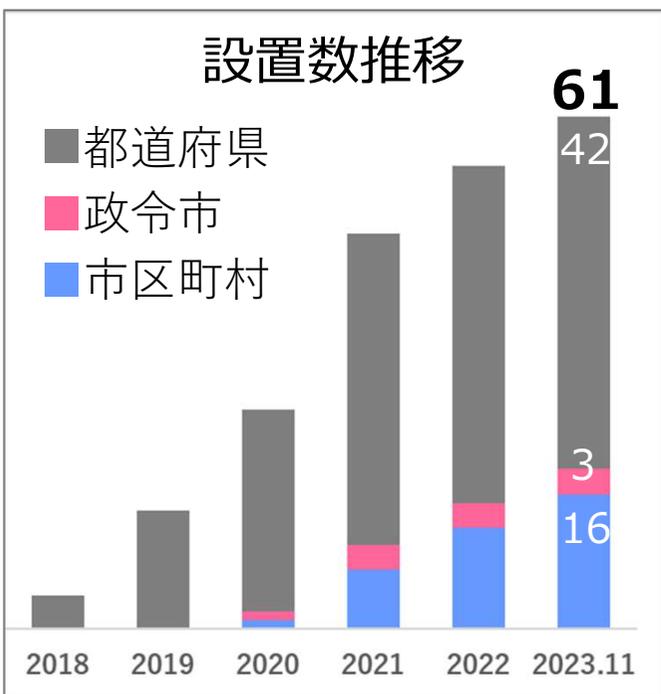
三重県LCCAC

一般財団法人に設置
研究機関の連携を推進



- 地方公共団体（庁内組織等）単独
- 地方公共団体（庁内組織等）+研究機関等
- 地方環境研究所
- 大学等研究機関
- 民間の機関

設置数推移



※2023年11月時点で把握した数

⑤地域気候変動適応センターとの協働

■ 地域気候変動適応センターとの共同研究

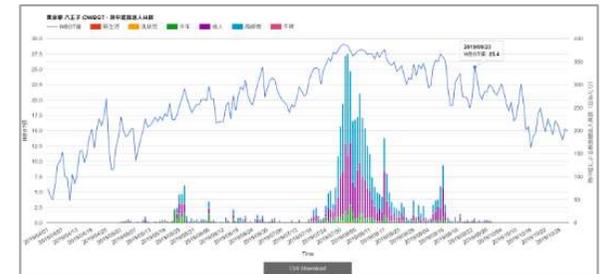
テーマ（のべ29機関）

- 地域の適応に関する情報デザイン
- 暑熱・健康等への影響に関する研究
- モニタリング体制の構築
- 既存インフラとグリーンインフラの統合的活用
- 自然湖沼における影響の観測・評価
- 赤土流出削減指標策定（サンゴ礁生態系）

（例）暑熱健康に係る共同研究（13機関）



暑熱環境に関する
気象学的観測



地域の熱中症救急搬送数
データ収集・分析・将来予測

■ 普及啓発ツールの開発・実践

「ミライ地球ガチャ」@石川県

対象：幼児～小学生

- 「適応」を知る・考える体験型ツール
- 考えやアイデアを書くことで自分事として考える



⑥ LCCAC間のノウハウ共有・交流活性化

■ LCCAC意見交換会

- 活動内容や組織運営に関する事例紹介・意見交換
- 地域間のネットワークの構築



■ オンラインでの対話



■ 気候変動適応の研究会

- 21の国研究機関とLCCACなどによる対話・共創
- 地域での適応の実践を念頭に連携を模索



ご清聴ありがとうございました！



A-PLAT

気候変動適応情報プラットフォーム
CLIMATE CHANGE ADAPTATION INFORMATION PLATFORM



CCCAが運営するX, instagram, Facebook, YouTubeもフォローお願いします！
A-PLAT更新情報, 独自のコンテンツ紹介, 職員の活動内容を随時発信しています。



@APLAT_JP



CCCA



@APLAT.JP



@aplat.jp

気候変動適応の基礎知識が学べる！



みんなの適応
A-PLAT+

「インタビュー」など
A-PLATの最新情報も読める！

全国の暑さ指数がチェックできる！

*暑さ指数は「環境省熱中症予防情報サイト」にて配信されるデータを使用しています。



気候変動適応情報スマートフォンアプリ、無料でご利用いただけます！